

歯科用ミリングマシン「MD-500」が 機械工業デザイン賞 IDEA「日本デザイン振興会賞」を受賞

歯科用ミリングマシン「MD-500」が、日刊工業新聞社が主催する「第51回機械工業デザイン賞 IDEA」において、「日本デザイン振興会賞」を受賞しました。今回の受賞を励みとして、今後も性能とデザインを高度に融合させた製品づくりを続けていきます。

■ 歯科用ミリングマシン「MD-500」



MD-500(2020年1月発売)は弊社の工業用小型三次元加工機で培った技術を歯科用機器に応用し、独自の高剛性構造によって高速・高精度を実現する5軸制御機構のミリングマシンです。外観は清潔感のあるシンプルな色と形で、本体サイズはデスクトップ型と大幅に小型化しました。歯科技工現場のデジタル化が急速に拡大する中、高速・高品質で安定した機械加工を実現して手仕上げ工数を低減し、歯科技工の効率化に貢献します。

<機械工業デザイン賞 IDEA とは>

日刊工業新聞社が主催し、日本の工業製品におけるデザインの振興と発展を目的に1970年に創設されました。製品の機能や外観だけではなく、市場性や社会性、安全性など、さまざまな面から総合的な審査が行われるデザイン賞です。審査委員会は関係省庁や大学、各工業団体の専門家などで構成され、今年で51回目を迎えます。

<受賞製品への問い合わせ先>

キヤノン電子株式会社 環境機器事業部

〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-10 TEL : 03-6910-4128

E-mail: environment@canon-elec.co.jp

URL: <https://www.canon-elec.co.jp/>